Topics

新たな仲間を紹介します

【協会本部】

令和４年４月より栃木県建設業協会本部に新人３名を迎え、職員一同気持ち新たにスタートを切りました。入職３か月、すでに最強戦力！自慢のニューフェースを紹介します。

皆さまからの応援も、何卒よろしくお願いいたします。

松本恭一［部署：業務部長］

趣味・特技

映画鑑賞、旅行、散歩まじりのウォーキング（ポケモンGO）

〈ひとこと〉38年間勤めた県庁生活での経験を業界の発展と公共福祉の向上に役立てたいと思います。60歳のピカピカの一年生です。粉骨砕身、全身全霊業界発展のために貢献して参りますのでよろしくお願いします。

五月女藍［部署：業務部］

趣味・特技

バスケットボール（観戦も好きです）、ラーメン食べ歩き

〈ひとこと〉一日でも早く皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

篠崎有里［部署：技術部］

趣味・特技

Netflixを見る・テニス・ゲーム

〈ひとこと〉仕事内容を一日でも早く覚え、皆様のお役に立てるように頑張りたいと思います。
よろしくお願いします！

（業務部　関戸千絵子）

15年以上の河川愛護に対する活動が評価
～宇都宮建設業協会が河川功労者受賞～

【宇都宮支部】

▲19年続く河川美化活動

宇都宮建設業協会（菊池三紀男会長）は令和４年６月２日、東京都千代田区のシェーンバッハ・サボーにおいて行われた日本河川協会の総会において、2022年度の河川功労者表彰を受賞しました。

日本河川協会では毎年河川文化発展の推進、水防や河川の自然保護・愛護活動、河川利用を通じた地域活性化などに功績のあった個人や団体を河川功労者として表彰しています。宇都宮建設業協会は2004年から、７月７日の「川の日」にちなんだ１級河川田川の清掃活動をはじめとして、11月18日の「土木の日」等年５回の活動を継続的に実施しています。今回その功績が認められての受賞となりました。

表彰状

一般社団法人
宇都宮建設業協会　殿

貴会は一級河川田川において
「愛リバーとちぎ」実施団体として
河川清掃や除草等の河川美化
及び河川愛護活動に貢献
されました
その功績は誠に多大なものが
ありここに表彰いたします

令和四年六月二日

公益社団法人 日本河川協会
会長　松田芳夫

その活動内容は、幸橋から押切橋両岸および旭陵橋左岸の下流側（1.5㎞）の計４㎞、ならびにJR宇都宮駅前の田川を清掃（草刈り、ゴミ拾い）し、宇都宮市の西の玄関口の美化を続けています。

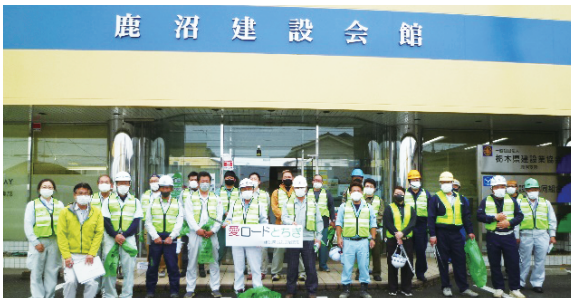
なお、上三川町建設事業協同組合も同様の功績により同時受賞しています。

（岩原産業㈱　岩原正樹）

Topics

鹿沼さつきマラソン クリーンアップ作戦

【鹿沼支部】



▲支部員全社参加による愛ロード

令和４年４月27日、鹿沼支部員全社参加にて愛ロードとちぎ・クリーンアップ作戦を行いました。鹿沼さつきマラソン大会はこのコロナ禍の影響により一昨年は中止となり、昨年は鹿沼市民限定で粟野地区による周回コースにて開催され、本年は栃木県内在住の方のみ参加で市内コース10㎞までの開催となりました。クリーンアップ作戦は、参加するランナーの安全な走りと鹿沼のイメージアップを目的に市内各団体がマラソンコース周辺の清掃活動、安全点検を行うものです。以前は各団体と合同で開催されていましたが、今回は３密を避けるため各団体がそれぞれ大会前日までに実施することになりました。通常の愛ロードの範囲より広く、マラソンコースとなる道路のうち約５㎞を建設業協会鹿沼支部が担当し、４班に分かれて作業を行いました。

▲コースとなる道路を清掃

（㈱半貫建設　半貫昌英）

児童の記憶に残る授業 総合学習支援活動

【塩谷支部】

▲塩谷支部建青会　矢板市立川崎小学校

令和４年５月25日、塩谷支部建青会は本年度をもって閉校になる矢板市立川崎小学校において児童の良い思い出づくりになることを願い、会員企業から30人が参加し、全児童80人に建設機械の体験搭乗を通じ、建設業の魅力や役割について学んでもらえるよう総合学習支援活動を実施しました。

塩谷支部建青会の会員と一緒に、バックホウやタイヤローラー、高所作業車、ホイールローダーに搭乗。小型バックホウに同乗して実際に砂を移動させて、建設機械のすごさや操作の楽しさ、魅力を感じてもらいました。

搭乗体験した児童たちは、元気良く、歓声を上げて喜んでいました。

建設機械は道路や建物などを作り、台風などの災害復旧や除雪作業も行い、地域の安全・安心を守るのに役立っていることを児童に説明しました。

総合学習を通じて建設業の役割、魅力を少しでも感じてもらい、将来の進路の選択技の一つとして、一人でも多くの人に建設業に携わってもらえれば嬉しいです。

▲ホイールローダーでの搭乗体験

川崎小学校の児童のみなさんの記憶に残る授業、思い出づくりに参加できたことを塩谷支部建青会全員嬉しく思います。

（友建工業㈱　小菅秀樹）

Topics

一般国道400号 下塩原バイパス開通式

【那須支部】

▲開通式式典

令和４年３月26日に一般国道400号下塩原バイパスの開通式が執り行われました。当日は知事、国会議員、国土交通省、県議会議員、栃木県県土整備部、那須塩原市、地元関係者、工事関係者が参加して那須塩原市金沢地内潜竜峡トンネル関谷側坑口付近にて開通式と通り初めが盛大に行われました。

本事業は平成16年にバイパスの整備が着手され、１期工区のがま石トンネルを含む1.6㎞区間、２期工区の夕の原橋、潜竜峡トンネル、留春大橋を含む2.0㎞区間の全長3.6㎞が全線開通となりました。施工期間18年を要し、本事業に携わった企業は80社に及ぶ本県の県土整備の歴史に名を刻む土木工事となりました。

本バイパスの開通により長い間塩原地区の課題であった異常気象時の通行規制区間の解消が図られ、地域の安心・安全な通行が確保されるとともに、観光をはじめとした地域産業の活性化に大きく寄与するバイパスが整備されました。

（マルホ建設㈱　星　豪紀）

建設キャリアアップシステム説明会

【烏山支部】

▲建設キャリアアップシステムの仕組みやメリットが知りたい

令和４年５月12日、那須烏山市商工会館において、烏山支部会員各社に向けた「建設キャリアアップシステム（CCUS）」の説明会が開催されました。

CCUSは、昨今の建設業界における就業人口の高齢化や若年層の離職率の高さなどの諸問題解決につなげるべく導入されたシステムで、導入による能力評価や処遇改善、キャリアパスを明確にすることで若い世代の入職者を増やすことにもつながる『建設業の明るい未来を構築するための仕組み』とされています。

公共工事施工での工事成績評定の加点等の優遇措置や、建退共との連動など業務の効率化等も期待され、業界全体の健全化を図ることにも寄与するものと思われます。

令和５年度からは、CCUSの活用が原則化されるため、各企業から参加した担当者の皆様も真剣に受講をされていました。

（鈴木建設㈱　鈴木雅仁）